

本説明の内容は、同梱の README.TXT の日本語の部分と同じです。

#####

[For Japanese Customers]

#####

アプリケーション・インストーラ (Windows 98/ME/2000/XP/Vista/7/8 用)

1. 「秀丸エディター」の作者の斎藤秀夫氏によるインストーラ(V. 1.0)を改造して、日本語OS・英語OS両用にしたインストーラです。
2. 日本語OSでは日本語表示、英語OSでは英語表示になります。
3. 自作のアプリケーションのインストール用にお使いください。
4. インストール用のプログラムは、
install.exe
install.inf (**)
インストールされるアプリケーション類一式
で、1セットになります。

(**): 日本語用の INF ファイルと、英語用の INF ファイルと、を使用する場合には、install.inf に替えて、
installe.inf (英語用) と intallj.inf (日本語用) との2個の INF ファイルを入れて下さい。

以下の例では、この1セットは、

install.exe
install.inf (##)
sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt
となります。

(##): 日本語用の INF ファイルと、英語用の INF ファイルと、を使用する場合には、install.inf に替えて、
installe.inf (英語用) と intallj.inf (日本語用) との2個の INF ファイルになります。

5. 上記の1セットが出来上がったら、この1セットを ZIP 形式(など) に圧縮して出来上がりです。
6. 以下、ファイル「install.inf」の見本を示します。この例を見習って、install.inf を作成してください。

例1:

```
[Install]
Title=サンプル
Folder=SAMPLE
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat
4=readme.txt
[Group]
1=サンプル・ソフト,sample.exe
2=サンプル・ヘルプ,sample.hlp
```

注:

- * [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムのメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。
- * 「スタート・メニュー」には、メニュー「サンプル」が出現します。
- * このメニュー「サンプル」のサブ・メニューとして、「サンプル・ソフト」、「サンプル・ヘルプ」が出現します。
- * デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー)は、C:\SAMPLE です。
Folder=には、サブフォルダー(例えば、SAMPLE\ABC)を含めてはいけません。
- * インストールされるファイル類は、
sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt
です。
- * 「ファイル名」、「フォルダー名」は英数半角系の「ファイル名」に使用することを許可されている文字のみが使用可です。
- * [Group]セクションで、「パラメーター」を付けたい場合には、x=題名,ファイル名,パラメーターと云うように記述します。ここで、x は 1, 2, です。

例 2:

```
[Install]
Title=サンプル
Folder=SAMPLE
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat
4=readme.txt
[Group]
1=サンプル・ソフト,sample.exe
2=サンプル・ヘルプ,sample.hlp
[Working Folder]
1=D:\
```

注:

- * [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムのメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。
- * 「スタート・メニュー」には、メニュー「サンプル」が出現します。
- * このメニュー「サンプル」のサブ・メニューとして、「サンプル・ソフト」、「サンプル・ヘルプ」が出現します。
- * デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー)は、C:\SAMPLE です。
Folder=には、サブフォルダー(例えば、SAMPLE\ABC)を含めてはいけません。
- * インストールされるファイル類は、
sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt
です。
- * 「ファイル名」、「フォルダー名」は英数半角系の「ファイル名」に使用することを許可されている文字のみが使用可です。
- * [Group]セクションで、「パラメーター」を付けたい場合には、x=題名,ファイル名,パラメーターと云うように記述します。ここで、x は 1, 2, です。
- * [Working Folder]セクションは、[Install]セクションの 1=xxxx の作業フォルダーを指定します。
この例では、sample.exe の作業フォルダーが、D:\ になります。

作業フォルダーの記述は、1=D:\とか 1=D:\ABCD とかで、1=yyyy 以外の形式の記述は許可されません。
なお、[Install]セクションに TSR=1 が存在する場合には、[Working Folder]セクションは無視されます。

例3:

```
[Install]
Title=サンプル
Folder=SAMPLE
Open=readme.txt
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat
4=readme.txt
[Group]
1=サンプル・ソフト,sample.exe
2=サンプル・ヘルプ,sample.hlp
```

注:

- * [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。
- * 「スタート・メニュー」には、メニュー「サンプル」が出現します。
- * このメニュー「サンプル」のサブ・メニューとして、「サンプル・ソフト」、「サンプル・ヘルプ」が出現します。
- * デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー)は、C:\SAMPLE です。
Folder=には、サブフォルダー(例えば、SAMPLE\ABC)を含めてはいけません。
- * インストールされるファイル類は、
sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt
です。
- * 「ファイル名」、「フォルダー名」は英数半角系の「ファイル名」に使用することを許可されている文字のみが使用可です。
- * [Group]セクションで、「パラメーター」を付けたい場合には、x=題名,ファイル名,パラメーターと云うように記述します。ここで、x は 1, 2, です。
- * インストール完了後に、readme.txt がオープンされます。

例4:

```
[Install]
Title=サンプル
Folder=SAMPLE
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat,DATA\sample.dat
4=readme.txt
[Group]
1=サンプル・ソフト,sample.exe
2=サンプル・ヘルプ,sample.hlp
```

注:

- * [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムのメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。
- * 「スタート・メニュー」には、メニュー「サンプル」が出現します。
- * このメニュー「サンプル」のサブ・メニューとして、「サンプル・ソフト」、「サンプル・ヘルプ」が出現します。
- * デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー)は、C:\SAMPLE です。

Folder=には、サブフォルダー(例えば、SAMPLE\ABC)を含めてはいけません。

* インストールされるファイル類は、

sample.exe
sample.hlp
sample.dat (#)
readme.txt

です。

(#): これは、インストール・ディレクトリのサブ・ディレクトリ の DATA に(デフォルトでは、C:\SAMPLEDATA に)インストールされます。

* 「ファイル名」、「フォルダー名」は英数半角系の「ファイル名」に 使用することを許可されている文字のみが使用可です。

* [Group]セクションで、「パラメーター」を付けたい場合には、 x=題名,ファイル名,パラメーターと云うように記述します。 ここで、x は 1, 2, です。

例5:

[Install]

Title=サンプル
Folder=SAMPLE
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat
4=readme.txt

[Group]

1=サンプル・ソフト,sample.exe
2=サンプル・ヘルプ,sample.hlp
3=サンプル・ソフトの削除,install.exe,/r

注:

* [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムのメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。

* 「スタート・メニュー」には、メニュー「サンプル」が出現します。

* このメニュー「サンプル」のサブ・メニューとして、「サンプル・ソフト」、「サンプル・ヘルプ」、「サンプル・ソフトの削除」が出現 します。

注:メニュー「サンプル・ソフトの削除」を用いない場合には、アプリケーションの削除は、コントロール・パネルの「アプリケーションの追加と削除」を用います。

なお、コントロール・パネルの「アプリケーションの追加と削除」で、アプリケーションを削除後、一度コントロール・パネルを閉じて再び開くと、当該アプリケーションが削除されているの が確認できます。

* デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー) は、C:\SAMPLE です。

Folder=には、サブフォルダー(例えば、SAMPLE\ABC)を含めてはいけません。

* インストールされるファイル類は、

sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt

です。

* 「ファイル名」、「フォルダー名」は英数半角系の「ファイル名」に使用することを許可されている文字のみが使用可です。

* [Group]セクションで、「パラメーター」を付けたい場合には、 x=題名,ファイル名,パラメーターと云うように記述します。 ここで、x は 1, 2, です。

* 「サンプル・ソフトの削除」の後ろに続く「install.exe,/r」は、必ず小文字で記述してください。

例6:

```
[Install]
Title=サンプル
Folder=SAMPLE
TSR=1
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat
4=readme.txt
```

注:

- * [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムのメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。
- * デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー)は、C:\SAMPLE です。
Folder=には、サブフォルダー (例えば、SAMPLE\ABC) を含めてはいけません。
- * インストールされるファイル類は、
sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt
です。
- * 「ファイル名」、「フォルダー名」は英数半角系の「ファイル名」に使用することを許可されている文字のみが使用可です。
- * sample.exe が常駐プログラムの場合に限って、TSR=1 と云う記述を いれます。常駐プログラムでない場合には、TSR=1 の記述を入れてはいけません。

例7:

```
[Install]
Title=サンプル
Folder=SAMPLE
1=sample.exe
2=sample.hlp
3=sample.dat
4=readme.txt
[Reg]
1=HKEY_CURRENT_USER\Software\Sample\Sample
[Group]
1=サンプル・ソフト,sample.exe
2=サンプル・ヘルプ,sample.hlp
```

注:

- * [Install]セクションの 1=xxxx には、必ずインストールされるプログラムのメイン・ファイル(つまり、exe ファイル)を記述してください。
- * 「スタート・メニュー」には、メニュー「サンプル」が出現します。
- * このメニュー「サンプル」のサブ・メニューとして、「サンプル・ソフト」、「サンプル・ヘルプ」が出現します。
- * デフォルトのインストール・ディレクトリ(つまり、フォルダー) は、C:\SAMPLE です。
Folder=には、サブフォルダー (例えば、SAMPLE\ABC) を含めてはいけません。
- * インストールされるファイル類は、
sample.exe
sample.hlp
sample.dat
readme.txt

